

その他

- ご使用中、本体に異常が生じた場合は、もう一度この取扱説明書をよくお読みいただき、それでも故障と思われる場合は、お買い求めの販売店へ修理を依頼してください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有償修理させていただきます。
- この製品を譲渡、または貸し出しされる場合は、この取扱説明書も必ず一緒にお渡しください。
- 修理・その他ご不明な点については、お買い求めの販売店、もしくはお客様相談室フリーダイヤルまでご連絡ください。

保証登録のお願い

このたびは、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では、お客様にお買い上げいただきました商品に関連する情報のご提供、並びに保守対応を円滑に進めるため、保証登録をお願いしています。以下の保証登録の流れをご覧ください、ご購入後速やかに保証登録をお願いいたします。

■ 保証登録の流れ

1. 商品本体のシリアルNo. (製造番号、号機番号、MFG-No. 等) をご確認ください。
2. 同梱の保証書をお手元にご準備ください。
3. 下記の URL または QR コードを利用して弊社公式サイトでの保証登録フォームにアクセスしていただき、ご購入いただきました商品の情報及びお客様情報を入力してください。
4. 発行された 8 桁の保証登録番号を保証書の保証登録番号記入欄にご記入いただき、当該保証書を保管してください。

【ご注意】

- ・ 保証登録フォームによる登録ができないお客様や、セキュリティの関係で保証登録番号の確認ができなかったお客様は、お手数お掛けいたしますが弊社お客様相談室までお問い合わせください。
- ・ 保証登録番号は、弊社に修理のご依頼をいただく際に必要な情報となります。保証書に保証登録番号の記載がない場合、保証いたしかねる場合がございます。
- ・ ご購入後一ヶ月以内に保証登録をお願いいたします。保証登録が遅滞いたしますと、保証いたしかねる場合がございます。

■ 保証登録フォーム URL

<http://www.lion-jimuki.co.jp/download/register.html>

“ライオン事務器 保証登録” のキーワードで検索しても保証登録フォームを見つけることができます。または、右記の QR コードから保証登録フォームへのアクセスも可能です。



保証登録について不明な点がございましたら、保証書記載の弊社お客様相談室にお問い合わせください。

LION

保存用

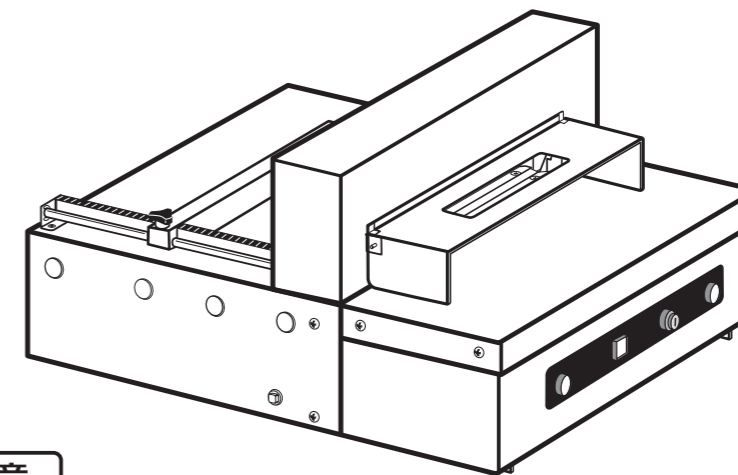
電動事務用断裁機

DD-A4・DD-A3

取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

このたびは、ライオン電動断裁機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。



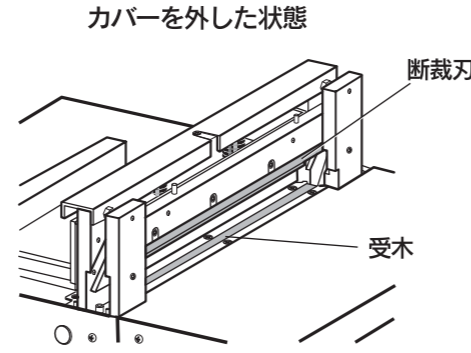
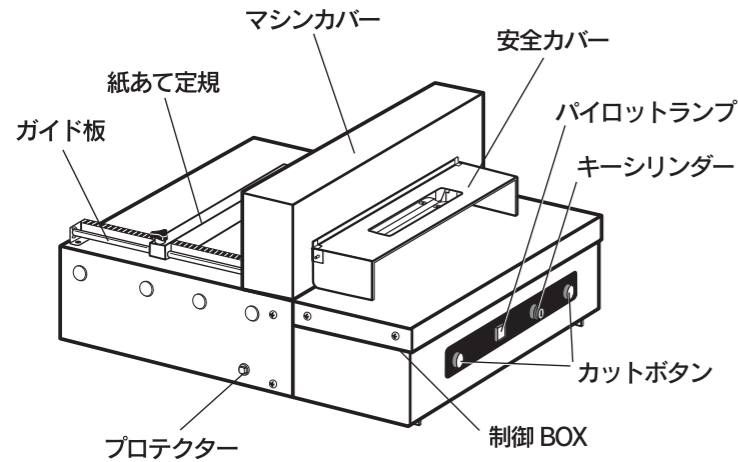
安全上のご注意

安全にお使いいただくために

ここに表示された注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害・財産への損失を未然に防ぐためのものですから、必ずお守りください。

警告	
	断裁作業は周りに人が居ないことを確認し、必ず一人で行ってください。けがの恐れがあります。
	断裁刃の下には絶対に手を入れず刃先にはふれないでください。クリーニングやメンテナンス作業で、どうしても刃や受木の部分に手指を近づける場合には、電源をお切りになり、なおかつ断裁刃が上部に収納されていることを確認してから作業を行ってください。断裁刃には絶対に直接身体(手・指等)をふれないでください。
注意	
	この断裁機は普通紙(PPC用紙64g/m ²)を任意の寸法に断裁する目的で設計・製造されており、硬質の素材や木片・金属片等のようなものは絶対に断裁しないでください。けがや断裁機の故障・破損の原因になります。
	断裁機はお子様の手の届かない場所に設置してください。また、お子様には決して機械の操作はさせないでください。
	能力以上の枚数(仕様参照)は断裁しないでください。けがや故障の原因となります。
	断裁する時以外は電源スイッチを入りの状態にしないでください。紙をセットしたり取る時には電源を必ず切ってください。
	安全カバーを絶対に取り外さないでください。また、本体の分解・改造をしないでください。けがや感電・故障の原因となります。
	断裁刃を取り出す場合や運搬する場合には、必ず専用の保護ケースか十分な安全性が確保できる保護容器に収納してください。また、予備の替刃を保管する場合も上記と同様に収納し、なおかつ十分な安全性が確保できる場所に保管してください。
	タコ足配線をしないでください。火災や感電のおそれがあります。また危険防止のため必ずアース線を接続してください。
	設置場所は十分な作業スペースのある、水平で重量に耐えられる安定した場所をお選びください。本体を持つときは必ず二人以上で作業を行い、滑りにくい手袋を装着し本体底部をしっかり持ってください。
	刃の交換は取扱説明書の手順にそって行ってください。けがの恐れがあります。
	テーブルの上に、断裁する用紙以外のものを置かないでください。けがの原因となることがあります。

各部のなまえ



仕様

品名	電動事務用断裁機	
	DD-A4	DD-A3
品番	DD-A4	DD-A3
本体寸法	W471×D708×H341mm	W591×D708×H341mm
本体重量	42kg	48kg
最大断裁幅	310mm(A4長辺サイズ)	430mm(A3長辺サイズ)
最短断裁幅	55mm	
最大断裁厚	23mm(PPC用紙(64g/m ²)約230枚)	
断裁時間	約6秒	
定格電圧	100V	
定格消費電力	0.3kw	
待機電力	5W	
付属品	六角レンチ (3mm×1本・6mm×1本)	六角レンチ (3mm×1本・5mm×1本)
安全装置の型式検定合格番号	第TA540号	

ご使用方法

1 コンセントを差し込みます。

タコ足配線は避けてください。
(断裁能力の低下・事故の可能性があります)
アースは必ず接続してください。

2 寸法あわせ

紙あて定規の固定ネジをゆるめて、必要な寸法に定規を合わせます。

3 用紙のセット

断裁用紙をキチンと揃えて台盤上に載せます。
図2を参照して頂き、矢印の方向に断裁用紙を押し当ててください。

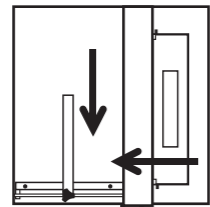


図2(真上から見た図)

4 電源を入れる

キーをキーシリンダーに差し込み台盤の指示通りに回します。電源ランプが緑色に点灯し、断裁が可能となります。

カギの差し込み方法



ギザギザの側が上になるようにシリンダーに差し込んでください。誤った方向で差し込みますと故障の原因となります。



注意 キーは上下間違わないように差し込んでください。間違えますと、故障の原因となります。(部品図参照)

5 断裁

安全カバーをしっかり下げ、周りに人がいない事を確認後、両手でカットボタンを同時に押します。断裁後、断裁刃が一番上の位置で停止するまで押し続けてください。安全カバーを上げ用紙を取り出し、完了となります。



注意 断裁時は断裁刃・駆動部のそばに、手や体が無いことを確認してから操作してください。断裁時は周りに人が居ないことを確認し、必ず一人で操作してください。注意事項を必ずお守りください。寸法あわせ、用紙のセットを慎重に行うことによって、寸法ズレが起りにくくなります。

カットランプについて

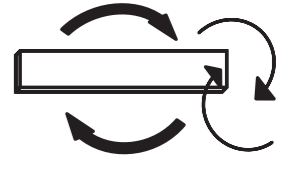
カットランプをご使用になることにより、断裁の目安がつきやすくなる便利な機能です。電源を入れることによりランプは自動的に点灯します。尚、表示されるラインはあくまで目安のため、正確に断裁されるにはガイド板のスケールをご使用ください。

日々のメンテナンス

断裁刃・受木は消耗品です

断裁刃 … 約1500回の断裁毎での研磨・交換が必要です。(PPC用紙64g/m²)
ただし、回数はあくまで目安のため断裁する用紙によって大きく異なりますので、ご注意ください。

受木 … 切れ残りが出るようになりましたら受木の面を交換してください。受木は数十回の断裁で刃の当たる部分が磨耗しますので回転又は反転して新しい面に変えてください。(1本で2面2箇所使用することができます) 受木は右奥の溝にマイナスドライバー等を差し込み持ち上げると楽に取り外せます。その際、断裁刃に触れないようご注意ください。



受木の面変更

給油・ネジの緩みのチェック

駆動部・刃止ネジをチェックして頂き、必要であれば給油(グリス)・締直しをしてください。



注意 特に断裁機の特性上、刃止ネジは緩みやすくなっており、緩んだ状態でご使用を続けられますと断裁機の故障につながります。定期的(1か月程度)な締め付けを推奨いたします。

断裁刃の交換方法

1 断裁刃の取り外し方法 (図4)

マシンカバーを取り外します

カバー止ネジ(2本)を外し、カバーを上を持ち上げます。

刃止ネジ4本を取り外します(DD-A4は3本)

そのうち一番右は柱の内部に隠れているため、一度電源を入れカットボタンを押しネジが露出したタイミングを見計らってキーを回して電源を切るとネジが回せます。

断裁刃を左から引き出します。(図5)

その際、断裁刃の刃先が台盤に当たらないよう注意してください。刃欠けの原因となります。

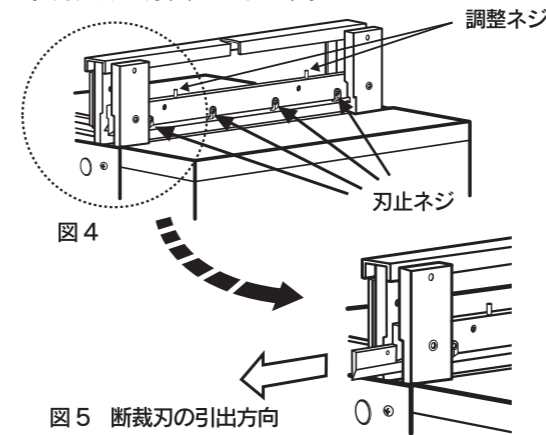


図5 断裁刃の引出方向

2 断裁刃の取り付け方法

断裁刃を仮止めします

調整ネジを逆時計回しで緩め、上に飛出させます。(10~15mm程度) 取り外し方法と逆の手順で新刃又は研磨済刃を差し込み、断裁刃を上を持ち上げながら、刃止ネジを仮止めします。仮止め後調整ネジを軽く止まるまで時計方向に回します。

調整方法

用紙を断裁し、切れ残りが出るようなら刃止ネジを少し緩め調整ネジを再度時計回しで回し、断裁刃を下に押し下げます。受木に食い込みすぎる場合は、逆に反時計方向に回し、刃を持ち上げます。2本のネジを上手に調整し、最終的に断裁刃が平行になるようにします。

調整のポイント

断裁刃と調整ネジの内部構造は、図6のとおりになっております。調整ネジを深く押込む事により断裁刃をより深く下げ、逆に調整ネジを上へ引上げる事により断裁刃を上へ上げます。ただし上へ上げる場合、ネジのみ上げても断裁刃は上へ上がりません。刃止ネジを持ち上げながら刃ごと上へ上げてください。(調整ネジは90度づつ回してください)

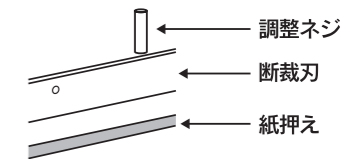


図6 断裁刃と調整ネジの構造



注意 断裁刃を下げる場合、安全の為、絶対に紙押えより下に出ないように調整してください。

困ったときには

トラブルの内容	原因	対応
切れ残りが出る 又は 部分的に切れ残る	受木の溝が深くなった	受木の面を新しい面に変えてください。
	刃先が磨耗した	断裁刃の研磨・交換をしてください。
	刃の調整が甘い	断裁刃の交換方法を参照に、調整を行ってください。
電源が入らない 又は 動かない	コンセントが抜けている	コンセントを差し込んでください。
	キーがONになっていない	キーをONに回してください。
	プロテクターが飛び出ている	しばらく時間を空けてから(数分程度)プロテクターを押しこんでください。
	ヒューズが切れている	お買い上げ頂きました販売店へご相談ください。

サービスについて

本取扱説明書及び「困った時には」をご確認いただいても異常がある場合にはお買い上げ頂きました販売店にご相談ください。その際保証書をお持ちいただくか、製品名及びお客様のご連絡先を分かるようにご相談ください。